

「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」 の集計結果発表会資料

目次

「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」の全国調査の報告	… 1～5
「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」の集計結果	… 6～9
「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」の寄せられた声	…10～16
「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」のアンケート用紙(個票)	…17～18
「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」の集計結果報告用紙	…19～20



全日本民主医療機関連合会

〒113-8465 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7F

TEL. 03-5842-6451 / FAX. 03-5842-6460

E-mail: min-syaho@min-iren.gr.jp

2008年6月11日

「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」 の全国調査の報告

2008年6月11日
全日本民主医療機関連合会

4月1日に施行された後期高齢者医療制度に対する不安・戸惑い・怒りが全国で湧き上がっています。全日本民主医療機関連合会（以下は全日本民医連）は、施行後の影響を把握するために、対象者の全国調査を行い、6月9日までに全国45県連から寄せられた調査結果をまとめましたので、概要を報告します。尚、調査は、6月末まで継続する予定です。

＜調査概要＞

1. 調査時期 4月1日～6月9日（当日までの集計分）
2. 調査対象 全日本民医連に加盟する病院・診療所・薬局・老健施設の患者・利用者（外来・入院）で、後期高齢者医療制度の対象となっている高齢患者・利用者及び共同組織（医療生協組合員や病院の友の会員など）の方
3. 調査機関 当連合会に加盟する病院・診療所・薬局・老健施設のうち452施設の集計
4. 調査場所 全国規模（45都道府県の集計）
5. 調査件数 6009人の集計
内訳 男性 37.6%、女性 61.4%、不明1.0%
年齢 65～74才 1.3%
75才～ 95.6%
不明 3.1%
6. 調査方法 基本的に「事業所での職員による聞き取り」ですが、一部「患者・利用者自宅での聞き取り」「患者・利用者が自ら記入」「共同組織の方の自宅訪問による聞き取り」も含まれています。
7. 調査項目 別紙添付内容

＜アンケート結果＞

別紙参照

＜アンケート調査結果の分析・考察＞

1. 今回実施したアンケート集計の2つの特徴と評価(厚労省調査結果との違い)

今回の私たちの調査は、階層別・収入別世帯の集計結果ではありませんが、①各都道府県別の全国集計であり、②6000件超という一定の母数の集計結果です。

先日、厚生労働省から「制度の創設に伴う保険料額の変化」に関する調査結果が発表されました。この調査は、国保加入世帯の保険料の変化を4種類の世帯類型と3種類の収入区分の「12のモデル調査」となっています。この方法が、実施後の実態をつかむ方法にふさわしいかどうか疑問です。実施直後の調査で、その影響・変化を実態的につかむためには、全件調査あるいはサンプル調査の手法をとるべきです。

国保世帯との比較をする場合は、国保と後期高齢者医療制度の保険料算定方法の違い・特徴(世帯単位か個人単位、「資産」の算定の有無、各自治体の減免状況など)、複雑な諸要素を踏まえ、実態を反映した手法で影響調査をすべきです。仮に、モデル世帯にもとづく調査をする場合であっても、厚生労働省調査の「4世帯モデル」だけでなく、「後期高齢者一人と子供の2人世帯」「後期高齢者夫婦世帯と子供夫婦の4人世帯」「後期高齢者夫婦と子供一人の3人世帯」など、負担増となる率の高い世帯も含めた比較も重要です。こうした方法で調査するならば、7割近い人が「軽減」される調査結果は、出るはずがありません。しかも、実施前に影響調査もせず「低所得層は軽減される」などと宣伝してきた厚生労働省の姿勢は、二重にも許せません。

実施後の影響調査・実態調査を実施するなら、複雑な諸条件を考慮し、全件調査、あるいはその実態に即したサンプル調査集計(全国規模なら少なくとも数千人規模のサンプル調査)が必要ではないでしょうか。

今回の民医連調査の集計の内容と結果は、強制的に後期高齢者医療制度に移行させられた後期高齢者の生活実態に近い内容であると確信します。

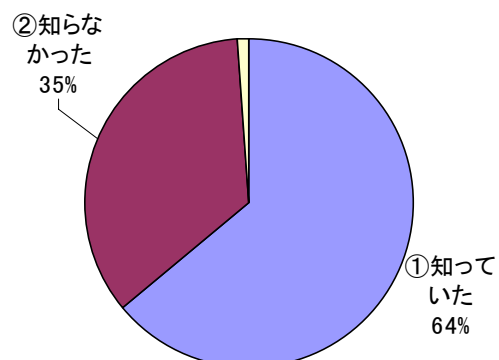
2. 調査結果内容の特徴

①「制度の内容を知らなかった」と答えた人が全体の1/3(34.8%)でした。

外来患者は、これまで来院時に説明を聞く機会があったにもかかわらず、いまだに「知らない」「わからない」人が3割近くを占めたことは、驚きでもありました。

「一度聞いただけではわからない」「役所からの通知は、何を書いてあるのが難しくてわからない・小さすぎて読めない」などの声が多数あり、75歳以上の高齢者一人一人にきちんと理解

後期高齢者医療制度の内容
をご存じでしたか？



していただくには、相当の時間と手だてをかけなければならないことがあらためて示されました。

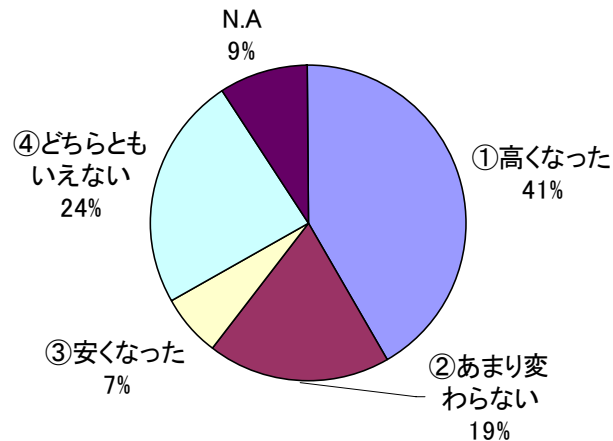
②保険料負担が「安くなった」人はわずか6.6%、「高くなった」人は41.6%でした。

保険料が3月以前と比べて、「高くなった」人は4割以上、一方「安くなった」人は、全体のわずか1割弱でした。また、「どちらとも言えない」と回答された方（23.9%）の中には、「国保に残った妻の保険料の通知がまだ来ていないので（6月に来る）、わからない」と

いう不安も出されています。こうした実態もつかむためには、6月の国保保険料通知を踏まえた調査が必要であり、我々は6月末まで調査を継続する予定です。

この集計結果は、厚生労働省の調査結果（7割程度の軽減）と著しく異なる内容となっています。

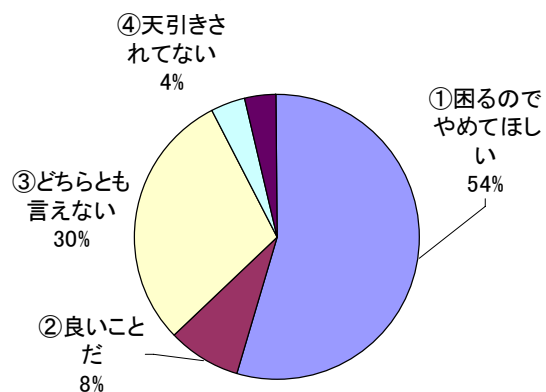
保険料は4月以前に支払っていた時より高くなりましたか？



③「保険料の年金天引き」について、半数以上(54.4%)の方が「困るのでやめてほしい」と回答。

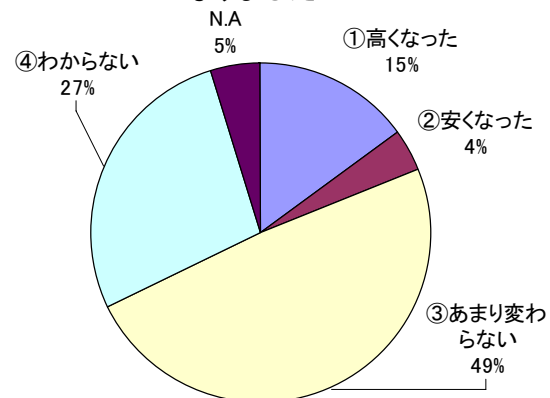
全体の半数以上の方が、「保険料の年金天引きをやめてほしい」と答えています。「私は承諾した覚えはない」「勝手に天引きするのはおかしい」「年金額は変わらない（むしろ減っていく）のに、天引きがどんどん増えていくのでは、生活できない」「保険料が確定もしていないのに、取るのはおかしい」「年金支給はいい加減なことをやっておいて、取る方だけはしっかり取るのはずるい」など、痛切な怒りと不安が多数寄せられました。

年金から保険料が天引きされることについて、どう思いますか？



- ④医療費の窓口負担については、「変化がない」と言われてきましたが、「高くなった」と答えた人が全体の1割以上(15.0%)もいました。

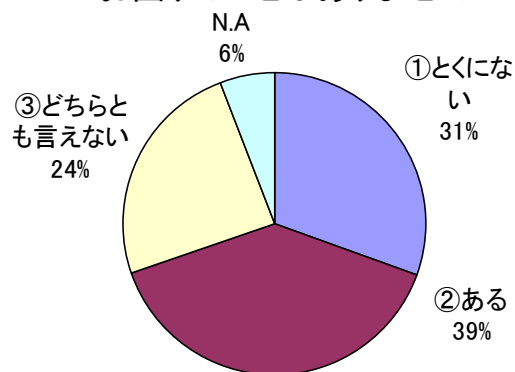
病院や診療所に受診して、窓口負担はどうなりましたか？



- ⑤約4割(39.2%)の人が「制度導入によって困った」と答えています。その内容は別紙にあります。いずれも深刻な内容です。

多くが「保険料が高くなったことで、生活費が圧迫された」ことによるもので食費や被服費、冠婚葬祭、交際費を切りつめている例が多く、私たちがまとめた「高齢者生活実態調査」(07.3.15 報告)と同様に、食生活が悪化することによる健康破壊、交際費の切りつめによる孤立化がいつそう進行することが懸念されます。

後期高齢者医療制度がはじまって、お困りのことはありませんか？



さらに、中には医療費が心配で病院に行きにくくなったり、検査を拒否した事例、介護サービスを切りつめる例も報告され、まさに医療・介護を受ける権利が制限されることも懸念されます。

- ⑥アンケートの中で高齢者の具体的な声を聞いていますが、いずれも高齢者の深い怒りや不安の声でした。(別紙参照)

「後期高齢者という言葉が、人格を否定されているよう」「死ね！という通知だ」「死ねというなら、いっそ殺してほしい」「生きながら地獄へ落とさないでくれ」「死ぬのなら、納得して死にたい」などの言葉に現れているように「人間の尊厳を奪い、否定する」ことへの怒りや不満が多く寄せられたことが大きな特徴の一つです。また、「自分の行きたい病院へ行けるのか不安」「とにかく不安、先が見えない」「病気をきちんと診てもらえるか不安」「どないして生きていったらいいのかわからない」など今後への不安も多く寄せられています。

3. まとめ

- a) 6月4日に厚労省が発表した保険料変化の調査結果では「保険料が7割も軽減された」となっているにもかかわらず、与党プロジェクトでさらなる保険料の軽減措置を検討していることは、まったく矛盾したものであり、納得がいきません。私たちの調査結果では「保険料が安くなった」という人が1割未満であり、「高くなった」人が4割を超え、実態をよく反映していると考えます。
- b) 「後期高齢者医療制度」は医療費を抑制することを目的に、国民を年齢で区別し家族を分断し、負担増もさることながら、予防・治療・リハビリ・終末期のすべてにおいて後期高齢者を差別するものであり、人間の尊厳を奪うものです。だからこそ多くの国民は怒りを爆発させており、今回の調査でも深い怒りの声が多く寄せられました。
- c) 高齢者の尊厳を傷つけ、過酷な経済的負担を強要し、差別医療を押しつけるこの医療制度は、けっして「長寿医療制度」などと呼べるものではありません。野党4党が「後期高齢者医療制度廃止法案」を参議院本会議で可決したことは、まさに国民の声を反映したものです。
- d) 政府・厚労省はただちに後期高齢者医療制度を中止・撤回し、当事者や医療関係者の声に謙虚に耳を傾け、実態を正確に把握し、真に「長寿を喜べる」医療制度をつくり上げるべきです。

全日本民医連「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」の集計結果 <2008年6月9日現在>

県連名	調査件数	調査事業所数	参加職員数	1. 性別			2. 年齢(歳)							3. 後期高齢者医療制度の内容をご存じでしたか？				4. 保険料は4月以前に支払っていた時より高くなりましたか？				
				男	女	NA	65～74	75～80	81～85	86～90	91以上	NA	知っていた	知らなかった	NA	①高くなった	②あまり変わらない	③安くなった	④どちらともいえない	NA		
北海道	867	57	162	364	494	9	37	397	209	141	51	32	591	271	5	343	170	75	240	39		
青森	10	1	8	7	3	0	2	2	3	3	0	0	7	3	0	3	3	1	1	2		
岩手	69	1	10	26	43	0	0	43	16	7	3	0	45	22	2	19	22	6	14	8		
宮城	56	12	30	26	29	1	0	27	18	4	7	0	31	25	0	36	6	4	10	0		
秋田	52	5	19	34	18	0	0	29	16	7	0	0	39	13	0	21	12	5	14	0		
山形	57	16	64	15	42	0	0	23	25	5	4	0	34	23	0	17	11	7	22	0		
福島	113	4	18	38	75	0	0	81	20	8	4	0	74	39	0	47	23	8	35	0		
茨城	5	1	2	2	3	0	0	4	1	0	0	0	2	3	0	2	1	1	1	0		
群馬	458	12	170	188	269	1	0	216	150	66	21	5	249	203	7	203	108	17	102	28		
埼玉	13	1	3	4	9	0	0	8	1	4	0	0	10	3	0	10	1	2	0	0		
千葉	118	6	29	50	67	1	0	59	37	11	6	5	76	42	0	51	21	7	27	12		
東京	468	31	134	161	296	11	0	186	138	69	29	46	363	93	12	164	56	15	36	197		
神奈川	100	19	43	38	61	1	0	36	31	13	13	7	69	31	0	36	12	4	47	1		
新潟	84	7	45	34	47	3	0	32	33	12	7	0	56	27	1	32	24	5	17	6		
富山	11	2	4	4	7	0	0	7	4	0	0	0	8	2	1	1	6	1	2	1		
石川	85	6	29	31	54	0	0	36	19	9	3	18	58	26	1	33	14	4	14	20		
福井	86	9	26	20	66	0	0	36	26	15	6	3	37	48	1	37	14	5	21	9		
山梨	293	15	150	115	178	0	2	117	91	59	24	0	191	98	4	137	51	14	51	40		
長野	212	16	76	85	124	3	12	102	56	31	6	5	141	66	5	94	31	11	72	4		
岐阜	193	7	44	65	128	0	6	113	48	22	4	0	129	62	2	89	46	4	47	7		
静岡	88	8	43	34	54	0	0	44	28	12	4	0	56	30	2	29	16	8	26	9		
愛知	12	2	9	6	6	0	0	6	2	1	2	1	4	8	0	5	1	1	5	0		
三重	24	2	10	8	16	0	0	12	6	4	2	0	11	12	1	8	4	3	6	3		
滋賀	34	1	7	9	25	0	1	16	10	3	3	1	20	13	1	15	10	2	6	1		
京都	387	19	148	153	231	3	0	177	119	50	31	10	234	144	9	160	62	40	72	53		
大阪	346	21	161	105	225	16	0	159	96	58	16	17	189	147	10	144	57	32	75	38		
兵庫	69	7	16	33	36	0	0	30	25	12	2	0	43	25	1	35	7	3	19	5		

全日本民医連「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」の集計結果 <2008年6月9日現在>

県連名	調査件数	調査事業所数	参加職員数	1. 性別			2. 年齢(歳)							3. 後期高齢者医療制度の内容をご存じでしたか？				4. 保険料は4月以前に支払っていた時より高くなりましたか？				
				男	女	NA	65～74	75～80	81～85	86～90	91以上	NA	知っていた	知らなかった	NA	①高くなった	②あまり変わらない	③安くなった	④どちらともいえない	NA		
奈良	71	12	55	29	42	0	0	35	22	8	4	2	40	30	1	30	8	10	17	6		
和歌山	75	6	20	29	45	1	0	42	18	8	2	5	35	39	1	37	4	9	22	3		
鳥取	11	1	10	3	8	0	0	5	3	3	0	0	7	4	0	6	2	0	3	0		
島根	19	3	10	7	12	0	0	11	7	1	0	0	12	7	0	10	1	2	6	0		
岡山	119	13	2	49	70	0	0	68	26	15	8	2	81	37	1	44	26	6	29	14		
広島	135	14	130	52	83	0	0	65	38	13	11	8	77	54	3	70	28	4	22	11		
山口	4	1	3	2	2	0	0	1	2	0	1	0	4	0	0	2	0	0	2	0		
徳島	67	5	30	22	42	3	0	40	17	5	1	4	31	35	1	22	16	6	23	0		
香川	6	2	6	4	2	0	0	3	2	1	0	0	5	1	0	5	0	0	1	0		
愛媛	129	8	50	40	89	0	0	73	31	12	13	0	92	37	0	52	31	8	38	0		
高知	94	6	35	36	58	0	0	54	29	9	2	0	56	38	0	33	19	6	35	1		
福岡	247	29	137	89	158	0	0	145	61	29	12	0	170	76	1	129	37	4	66	11		
長崎	31	3	5	5	26	0	0	21	8	1	1	0	17	14	0	14	4	2	11	0		
熊本	123	17	78	49	74	0	0	77	29	11	6	0	75	48	0	45	32	13	23	10		
大分	131	14	38	45	86	0	0	84	26	15	6	0	83	48	0	43	33	7	47	1		
宮崎	99	5	47	24	74	1	4	35	29	20	9	2	81	18	0	31	13	15	35	5		
鹿児島	219	13	85	81	136	2	10	81	87	36	0	5	133	85	1	98	53	15	50	3		
沖縄	119	12	250	41	76	2	2	45	34	17	13	8	78	40	1	59	20	3	27	10		
合計	6,009	452	2,451	2,262	3,689	58	76	2,883	1,697	830	337	186	3,844	2,090	75	2,501	1,116	395	1,439	558		
比率				37.6%	61.4%	1.0%	1.3%	48.0%	28.2%	13.8%	5.6%	3.1%	64.0%	34.8%	1.2%	41.6%	18.6%	6.6%	23.9%	9.3%		
				6,009		6,009		6,009		6,009		母数＝		母数＝		6009		母数＝		6009		

県 道 名	5. 年金から保険料が天引きされることについて、どう思いますか？						6. 病院や診療所に受診して、窓口負担はどうになりましたか？					7. 後期高齢者医療制度がはじまって、お困りのことはありませんか？			
	①困るの やめてほ しい	②良いことだ	③どちらとも 言えない	④天引きさ れていない	NA		①高くなった	②安くなった	③あまり変 わらない	④わからな い	NA	①とくにな い	②ある	③どちらとも 言えない	NA
1 北海道	469	71	254	19	54		110	23	440	266	28	245	415	154	53
2 青森	5	1	4	0	0		1	8	0	1	0	6	4	0	0
3 岩手	26	10	27	4	2		14	1	34	14	6	26	15	23	5
4 宮城	34	7	14	0	1		10	1	35	9	1	17	18	11	10
5 秋田	27	5	16	4	0		7	2	32	11	0	22	18	12	0
6 山形	26	6	23	2	0		5	3	33	16	0	29	16	12	0
7 福島	76	9	25	3	0		18	3	25	39	28	29	61	23	0
8 茨城	3	0	2	0	0		0	1	2	2	0	1	2	2	0
9 群馬	249	27	155	15	12		102	9	199	129	19	157	156	135	10
10 埼玉	9	2	2	0	0		2	1	8	2	0	4	7	2	0
11 千葉	59	9	42	5	3		10	4	51	46	7	35	41	36	6
12 東京	265	27	117	17	42		78	10	235	98	47	128	161	146	33
13 神奈川	42	23	34	1	0		11	3	62	23	1	48	43	8	1
14 新潟	34	18	25	2	5		10	5	50	13	6	37	27	16	4
15 富山	7	1	3	0	0		0	0	11	0	0	2	1	4	4
16 石川	53	3	22	3	4		4	2	46	11	22	18	48	10	9
17 福井	34	10	33	1	8		13	0	44	27	2	33	23	20	10
18 山梨	179	13	72	22	7		51	12	138	82	10	96	97	84	16
19 長野	121	18	55	11	7		27	11	112	49	13	79	66	52	15
20 岐阜	88	15	71	13	6		32	2	111	41	7	74	63	52	4
21 静岡	48	3	31	6	0		10	6	45	23	4	23	32	29	4
22 愛知	8	0	3	1	0		1	0	5	6	0	3	8	1	0
23 三重	16	3	4	1	0		4	0	13	7	0	11	5	6	2
24 滋賀	19	3	11	0	1		5	0	23	6	0	11	20	3	0
25 京都	208	22	125	14	18		36	8	191	131	21	106	159	70	52
26 大阪	162	31	125	9	19		58	11	160	95	22	93	117	101	35
27 兵庫	28	10	24	4	3		8	3	35	22	1	23	28	18	0

県 道 名	5. 年金から保険料が天引きされることについて、どう思いますか？						6. 病院や診療所に受診して、窓口負担はどうになりましたか？						7. 後期高齢者医療制度がはじまって、お困りのことはありますか？			
	①困るの やめてほ しい	②良いことだ	③どちらとも 言えない	④天引きさ れていない	NA		①高くなった	②安くなった	③あまり変 わらない	④わからな い	NA		①とくにない	②ある	③どちらとも 言えない	NA
28 奈良	31	8	24	7	1		12	4	36	16	3		19	27	16	9
29 和歌山	49	3	17	4	2		21	2	37	15	0		19	31	23	2
30 鳥取	6	0	5	0	0		5	0	6	0	0		1	7	3	0
31 島根	8	1	7	1	2		1	2	14	2	0		5	8	6	0
32 岡山	71	7	36	4	1		22	1	50	39	7		30	45	29	15
33 広島	78	7	37	6	7		30	4	63	30	9		36	61	29	9
34 山口	2	0	1	0	1		0	0	2	2	0		2	1	1	0
35 徳島	28	5	32	1	1		6	2	36	20	3		25	24	16	2
36 香川	4	0	2	0	0		1	0	3	1	0		1	3	1	1
37 愛媛	63	16	47	3	0		21	0	67	41	0		37	44	48	0
38 高知	58	9	21	6	0		12	8	53	21	0		33	36	25	0
39 福岡	147	23	62	8	7		47	8	91	91	10		63	127	51	6
40 長崎	15	2	12	2	0		1	4	14	12	0		10	13	8	0
41 熊本	81	10	27	5	0		10	0	85	25	3		39	52	25	7
42 大分	74	8	46	2	1		18	4	57	52	0		24	66	40	1
43 宮崎	40	25	21	9	4		8	57	10	21	3		43	21	20	15
44 鹿児島	123	24	66	5	1		37	11	123	40	8		73	79	65	2
45 沖縄	93	4	16	6	0		20	2	51	45	1		23	62	26	8
合計	3,266	499	1,798	226	220		899	238	2,938	1,642	292		1,839	2,358	1,462	350
比率	54.4%	8.3%	29.9%	3.8%	3.7%		15.0%	4.0%	48.9%	27.3%	4.9%		30.6%	39.2%	24.3%	5.8%
6009							6009						6009			

全日本民医連「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」寄せられた声（特徴的なもの）

2008年6月11日

寄せられた声		県名
1, 生活への影響		
1	お祝い事や法事などに行かないようにしているが、これ以上負担が増えたら言葉もない。	宮城
2	服など買うときためらう。できるだけ車に乗らないで歩くようにしている。	山形
3	妻の手術がせまっているが、医療費が心配。	茨城
4	生活費が圧迫されて灯油を買い控えている。	群馬
5	主として、食べるだけの生活になった。	埼玉
6	孫たちに対する祝い事へのお金は減らせないため、自分の被服費などを切り詰めている。	千葉
7	年金のみの生活で、お金の底がつかのめが早くなり、底が見え始めると受診しなかつたり、減らしている。	千葉
8	病院受診以外は外出しないとのこと。年金額も少なく天引きされたり引きこもりが進むのではないかと感じた。	石川
9	心臓が悪いため、ブドウ畑の仕事はできないと医師より言われ、ブドウの木を切って今は無収入である。貯金をくずしているが、今後ずっととなる	山梨
10	と生活はえらくなる。今でも外食や付き合いは減らしている。	
11	家族も介護のために仕事を辞め家計収入も減った。天引きはやめてほしい。年をとってからお金のことでも悩むのはみじめ。家族で話していても暗	長野
12	くなる。無頓着でいた自分も悪かったが、生活できる年金を望む。	長野
13	タクシーに乗れない。受診しづらくなった。	長野
14	年金わずか、ゴハンと梅干し食べてしのいでいる。もう食べていかれへん。弱者は死ぬということか。死にとうない、ずっと生きていたい。	兵庫
15	今は復興住宅の家賃が低くなっているが、来年から高くなるので不安だ。	兵庫
16	ヘルパーや訪問看護を中止してくれ。	奈良
17	年金は元々ほとんどなかった、今も養ってもらっている。さらに収入が減ると肩身がせまい。	奈良
18	1日3食を2食にしている。食事を削ると病気になる、悪循環です。	奈良
19	出費が気になり、病院に行きにくくなった。	和歌山
20	友人・知人・親戚とのつきあいを減らし、情けないやうに寂しいやらで落ち込んでしまう。	高知
21	食費より多いお金が毎月引かれるので困る。	福岡
22	生活費が圧迫され、旅行や映画など娯楽費を切り詰めるようになった。	福岡
23	貯金はあと数ヶ月で底を突く。息子の扶養だが、やがて保険料もかかってくる。電気・ガスがとめられたらどうしようか。生活保護を受けるのはは	長崎
24	かしい。死んだ方がましと、ここ数ヶ月落ち込んでいる。	
25	田畑の税金も払えなくなった。死ぬまで保険料を払わなければならないのか。	大分
2, 不安		
1	自分の行きたい病院へ行けるのか不安。	秋田
2	専門医にかかるときは、主治医の了解が必要なのか。	秋田
3	「後期高齢者」という名前を聞くと、病院へ行くのが悪いみたいになってしまふ。今朝もお医者にかかっていいのかな、と思いがちだった。	群馬
4	制度の中身がまだよくわからないのに、お金ばかり先にとられて生活していくのに困っている。	群馬
5	現在このように厳しい状況にあるが、今後孫の代になったときにはどんな状況になるのか。	群馬
6	何もかも年寄りをいじめていていようでなさない。	千葉
7	病気になるたときの不安が強くなった。	千葉

全日本民医連「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」寄せられた声（特徴的なもの）

2008年6月11日

寄せられた声		県名
8	これから健診の制限、かかりつけ医のことなど、今までできたことができなくなると聞いている。	新潟
9	受診時や遠方外出時はタクシー利用（膝腰悪い）、高いのでせつない。	新潟
10	元々少ない年金から直接引かれるのは、いくら払っているのか自分ですのたび確認しないと怖い話だと思う。生活にあまりにもひびいてくる制度で、すぐやめた方がいいと思う。まだ天引きが始まっていないから分からないが、生活が圧迫されるのは目に見えていると思う。	山梨
11	入院により生活が厳しくなっている状況であることが分かった。この状況が長く続くと、入院する必要がある患者さんが、入院を拒否したり、受診をしなくなってしまうことが、近い将来考えられると思った。	山梨
12	とにかく不安、先が見えない。	長野
13	無年金者で保険料払っていない。これからは払わなくてはいけない。同居の息子に払ってもらおうようになるので、気が引ける。体も思うように動かなくなってきたので、これ以上迷惑をかけると思うと早く逝ってしまいたい。	長野
14	病気をきちんと診てもらえるか不安。	長野
15	この先暮らせるか不安。先のこと考えられない。若い人と暮らしてもらっているからいいが、そうでないと生きていけない。	長野
16	年寄りは早く死ぬといっているようなもの。でも、寿命があるから早く死ぬといっても、そうはいかないです。長生きの家系なので・・。	岐阜
17	一人のかかりつけ医に決めるなんて、現在の高い医療が受けられない。国は専門性をなんとか考えているのか。年金より高い保険料もありうる。年寄りは生きるすべがない。	岐阜
18	この国の現在が不安ばかり。介護保険導入時の「安心した老後」は誰が責任とるのか。無責任な国だ。	岐阜
19	お年寄りの自殺が増えないか不安	京都
20	どないして生きていったらいいのかわからない。	大阪
21	高額医療はどうなるのか。	大阪
22	不安だらけ。行政からあれこれ資料が届くが、年寄りには細かいことはわかりにくい。天引きは、イヤやけど仕方ない。	兵庫
23	かかりつけ医とは、どうなるのか。患者にとっていいことなのか悪いことなのか分からない。払う方法もわからない。市役所まで行って聞いたが、県と国に聞いてほしいと逃げられた。所得のない人が払わないといけない根拠を教えてください。	奈良
24	何をいっても私どもの意見は、採用されるわけではないので・・・	奈良
25	保険証が1枚になった。小さいので、一度失った。	奈良
26	家族と切り離されたような、寂しい気分になる。	和歌山
27	老後になっても戦後時代のような、寂しい気分になる。	広島
28	完治するまで病院で療養させてほしい。	広島
29	精神的に不安がつづける（今後どうなるのか見通しがつかない）	広島
30	足りなくなったらどう生活すればいいのか・・・	広島
31	病院に行くのが悪い気がする。	愛媛
32	医療制度がどんどん変わり、自分では何もわからないので、早く一服もってください。	高知
33	今は何とかやっていけるが、月日がたつにつれ高齢者の生活はどうなっていくのか。不安というか恐怖さえ感じてしまう。	熊本
34	90歳になってしまい、長生きしすぎた。申し訳ない。	大分
35	もうお役に立てないし、早く死なないといけない、悲しいな。	大分
36	早く死にたいけど、自分ではどうすることもできない。	大分

全日本民医連「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」寄せられた声（特徴的なもの）

2008年6月11日

寄せられた声		県名
3. 怒り		
1	年金3,4月分が4月15日支給なのに、保険料は4,5月分で5月分は前納であり、おかしい。亡くなったら戻すのか、手続き必要か（一人暮らしではできない）	秋田
2	病院の保険証の確認が厳しくなって不愉快です。	宮城
3	病院は長期に入院すればするほど赤字になるという話を聞いて驚いた。	宮城
4	後期高齢者医療制度ほど人間性を軽視した制度はない。人間は生きていく限り尊厳は失われたい。年齢で差別するのは許されない。ただちに廃止すべき。	宮城
5	自民・公明の政治家は保険料は下がったなどと得意げに話していることが許せない。国民を馬鹿にするなどいいたい。過去から現在まで無駄遣いを誰がいつからどのようにしてただけ使われたのか、国民の前に示してほしい。	宮城
6	支払うにしても自分の財布から出したくない。	山形
7	年をとって少しは楽になるかと思っただのに、早く死んだ方がいいような制度に怒りを覚える。	山形
8	昔の年寄りの口癖は「ありがたい」という言葉が多かったように思う。今は死語になってしまったのか…。	山形
9	国のために今まで働かされ、今が「青春」なのに何もできない。驚愕するわけではないが、平等に生活できる政策を行ってもらいたい。	福島
10	たくさんいる自民党議員が、少しづつでも負担してみてもどうか。	茨城
11	意見はないが、あざれてものがない。	群馬
12	今でも貯金をおろして生活しているのに、これから死ぬまでどうやって生活していけばいいのか。早く死にたい。	群馬
13	施設とかヘルパーを頼みたくても、これ以上の自己負担でぎず利用できない。もう一つ一つが頭にくる。	千葉
14	今の年金事業に怒りを感じる。目の前にきたら「ボカーン」となぐりたいと思う。いくら「お上」が決めたことでもひどい。	千葉
15	友人、知人、口をそろえて小泉以降すべてが悪い。悪くなったと実感すると。	千葉
16	医療を受けたくて受けられず死んでいく高齢者が増えていくのではないだろうか。	千葉
17	年金はどうであれ、とにかくお金は支払っていたら、という政府の姿勢はおかしい。	千葉
18	老人医療を変えざるを得ないなら仕方ないが、本当に財源がないのか示してほしい。	東京
19	国民は何を言っても政府には届かない。テレビを見ていると腹の立つことばかり。天引きばかりで頭にくる。	東京
20	戦争を体験して苦勞して生きてきて、今こんな現実がまわっているとは。病院、医師会など、手に手をとってこの制度を廃案にしてほしい。	神奈川
21	もし入院でもしなければならなくなったら、いっそのこと死んだほうがましかと思っている。でもそうすれば政府の思うツボにはまるから、チキショウ思いつき生き長らえてやる、と思う。	新潟
22	老人は足手まといだから死んでしまえという、今の政府のやり方は絶対認めるわけにはいかない。	新潟
23	この制度を決めたのは昭和の世代だ、私たちの大正の世代の苦勞を知らない連中だ。変えねばいけないとかなり怒っていた。「死ねと言うのか」後期とはどういうこっちゃと（声を大にして）大変な怒り	石川
24	家族から保険証を切り離すと若い人たちの税金の還付もなくなる。税金の二重取りだ。廃止するしかない。	山梨
25	自民・公明に怒りを感じる。どろぼうにあってたように感じる。	長野
26	一番苦勞した世代への仕打ち…化けてでたい。	長野
27	こんなことなら、戦争で死んでもよかった。	長野
28	みんな我慢して生きていくだけいいことは山ほどある。ただ言えるところがなく、こややって聞いてもらえてありがたいがなかった。	岐阜
29	死ぬのなら、納得して死にたい。	京都
30	戦中は赤紙1枚で国のために死ねといわれた。今度は赤紙で早く死ね。2回に死ねといわれた。	京都
31	そもそも無収入の82歳の方に、保険料を請求するほうがおかしい。	京都

全日本民医連「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」寄せられた声（特徴的なもの）

2008年6月11日

寄せられた声		県名
32	自殺するわけにもいかず、こんなやつたらこのまま目が覚めなければいいと毎日思う。	大阪
33	長生きするもんやない。どないしたらはよ死ねるんやろ。生きていてもいいことない。	大阪
34	一番腹が立つのは健診が受けられないこと。75歳過ぎたら日本人ちゃうんか。	大阪
35	後期高齢者ということばが、人格を否定されているよう。	大阪
36	老後のために蓄えた年金から天引きするなんて、後期高齢者医療制度には反対だ。福祉と医療に国民ばかりお金をとられる。国会を早いこと解散して選挙せなあかん。	兵庫
37	死ね！という通知だ。	奈良
38	一人で楽しく暮らしていたのに…。「姥捨て村」を作ってもらっ煙や野菜を作ったり、花を育てたりさせてほしい。	奈良
39	年金を差し押さえるにも、裁判所で協議されるのに。終末期の相談したら、なんで1000円払わなければならぬのか。	奈良
40	人間を線引きするさっかきに拍車がかかるとは、よくないと思う。	奈良
41	年金天引きが腹立たしい。生存権（憲法25条）をもとに異議申し立てをしたが、対応した人間も明確な答えはなかった。これを「長寿課」などというところがやっているのだから、何のための「長寿課」か。	奈良
42	死ねというなら、いっそ殺してほしい。生殺しはつらい。	和歌山
43	あまり先は長くないかもしれないが、うしろから”はよ死ね”と背中を押されているように感じる。	島根
44	「年をとったらひとの世話にならず、死ぬときはさっさと寝込まず死にたい」なんて、自分で考えていることを行政のトップからいわれろとすごく腹が	広島
45	行政へ、生きながら地獄へ落とさないでくれ。	福岡
46	もっと早く知らせてほしかった。	熊本
47	座り込みするときは、声をかけてほしい。	熊本
48	この制度を決めた政治家が憎い。残りわずかの人生がめっちゃやくちやになってしまった。泣き寝入りしかできないの。	大分
49	市議会も賛成したというのが腑がゆい。選挙の1票を大事にしたい。医療生協で全力をあげてください。	大分
4. 疑問・困っていること		
1	良い制度なのか悪い制度なのかもまったくわからない。わかりやすい説明が必要。	青森
2	4月からの年金天引きはされなかった。区役所に問い合わせたら、厚生年金と国民年金なので、年金天引きは7月からになると。どうしてそのような通知をくれないのかたずねたが、返事はなかった	宮城
3	紙を送って終わりではなく、自分たちのような（歩けなくて、外出できないような）年寄りにもわかる説明をしてほしい。	山形
4	新聞、TVの説明はわからない。	福島
5	これから入院したとき、どう扱われるか心配。	群馬
6	制度がはじまってからマスコミも話題にしているが、制度が変わるときこそ事前によく知らせてほしい、診療所が事前に教えてくれないと困る、ともいわれた。患者・組合員に十分おしらせできたかというと、運動として不十分であったと思う。	埼玉
7	そもそも何が問題なのかさっぱりわからない。むずかしくて…	千葉
8	制度の説明義務はどこにあるのか？知らない間にお金が勝手に引き落とされている。	千葉
9	広域連合から保険料の通知、天引きの期日の連絡がなく、非常に不明瞭。	千葉
10	後期高齢者医療制度の中身がまったくわからない。	東京
11	健診制度の変更、医療保険の制度変更と同時期にあり、両方の内容が混乱して理解できない。	神奈川
12	6月から負担する金額が変わると聞いているが、どのように変わるのかよくわからない。	新潟
13	保険料を天引きにすると、子どもが親の面倒をみるという意識がなくなっていくのではないか。	新潟

全日本民医連「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」寄せられた声（特徴的なもの）

2008年6月11日

寄せられた声		県名
14	電話にて市役所に問い合わせた。何人も担当が電話口で変わった。丁寧に対応する人もいれば、高齢者だと思って言葉使いが悪い人もいた。窓口を一本化して、丁寧に対応してほしい。コツコツ貯めた高齢者の預貯金から保険料を徴収しないほしい。	新潟
15	新しい保険証が届くまで知らなかった。制度もよくわからない。	新潟
16	保険証が小さい、字が見えない、なくしやすい。	長野
17	何とかして払うけど、承諾ぐらいいつも良そうなんだ。	長野
18	今までの保険との違いをわかりやすくしてほしい。	岐阜
19	制度の説明を事前にきちんとしてほしい。急に手紙が来て、突然はじまった。やり方が下手。年寄りがこれまで頑張ってきたことを、若い人たちは忘れないほしい。	兵庫
20	ケアマネジャーと一緒に、通知をさがして初めて認識した。住民票と異なる住所に生活している。	奈良
21	保険証が送られてきて初めて知った。	広島
22	通帳に記入が年金だけで内容の記入がないのが困る。項目が記入されないのも疑問。	福岡
23	市から書類がきていた。市職員の話聞いたが、わからない。	熊本
24	医療機関への影響を、組合員にも知らせしてほしい。	大分
5. 具体的事例		
1	支出が増えたら、レンタル(福祉用具)を減らそうかと考えている。	青森
2	私(元公務員)と妻の二人で国保に加入していたが、それぞれ後期高齢者医療に移動した。妻は収入が少ないので、軽減措置ができたと思うが、世帯主と被保険者の所得に応じて措置されるので、世帯主(私)の収入が高いので、軽減されなかった。	秋田
3	父(78才)、母(76才)、私(40才)の3人で国保に加入していた。父母がそれぞれ後期高齢者医療制度に移行して、私だけが国保になった。しかし私は身障者であり、収入がなく、(障害年金も受給していない。2級にならないので)父に扶養されている。それでも国保税を支払わなければならない。3人分の保険料を合わせると、国保加入時よりも倍増した。この制度は私たちにとっては最悪の保険制度である。	秋田
4	年金額が73,000円から63,000円になった。どうして暮らしていこうかと話している。	山形
5	妻は75歳未満で国保。二人で26,000円から28,900円に値上がり。年間35,000円の負担増。	群馬
6	お見舞い金額が下がってきた(1万円→5千円)	埼玉
7	現役世代。夫は足袋をつくる仕事で安定した収入ない。子供3人、外へ働きに行けず内職していたので国保だった。どうしても保険料が払えなかった時期があり、年金は十分ももらえていない。少ない収入から無理矢理とられてしまうので、生活を切り詰めるしかない。早く死ね、といわれているようだ。	埼玉
8	健診の料金が上がっている。大変不満、健診が複雑	千葉
9	老年人控除は廃止、定率減税は廃止。前は住民税ゼロだったが、家内と二人で150万くらい所得増加、住民税と医療費負担が3割負担になった。	東京
10	2週間に1度通院していたが、今は1ヶ月に1回	東京
11	母は肺炎を繰り返しているうちに一人でいすに座っていることができなくなってしまい、週2日のデイケアも断られて困った。自分たち夫婦も年金生活で、物価高で3人食べるだけで精一杯の生活が続いている。	神奈川

全日本民医連「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」寄せられた声（特徴的なもの）

2008年6月11日

寄せられた声		県名
12	保険料が高い。2ヶ月分で6万円もひかれていた。	神奈川県
13	年金月25,000円から、介護・医療保険料を天引きされ、残りで介護利用料を払うと残らない。	新潟県
14	妻の7回忌法要をとりやめた。	新潟県
15	年金からの天引きで介護保険料より高く、驚いた。	新潟県
16	医療の質の維持(必要なリハビリが受けられない。必要な治療が受けられない...)が心配。特にリハビリについては介護保険の訪問リハビリでは限界があり、それに切り替えてから確実に機能低下している。低下することによって、家族での対応が厳しくなってきた。先のことも見通して、コロコロ法を変えないでほしい。(女性・76歳)	新潟県
17	息子さんと夫の3人暮らしである。糖尿病でインシュリン療法を行ったり、眼科、整形外科、皮膚科にもかかっている。医療費もかかるし、また保険料も毎月納めることになると、大変だ。病院の窓口でもいくらかかるから心配していた。	新潟県
18	夫婦で窓口負担が月13,800円(国保)支払っている。後期保険料は二人で19,000円になった。	富山県
19	月の年金が1万ほどだから天引きでなく、自分で払わなくてはいいけない。介護保険と保険を支払ったら無くなるかもしれない、もしかしたら足りない。やめてほしいお年寄りいじめ、弱いものいじめの、この制度	石川県
20	死ぬようになって年寄りからなぜこんなにお金をとるのか。なんでこんなに殺生なことをせなあかんのやと思う。お父さん(主人)の遺族年金があるから生活できるが、自分の年金だけの収入だったら、今月2回通院しているが、受診料・薬代・交通費でほとんどなくなってしまう。「死ね」といわれているのと一緒に。	福井県
21	年金が2ヶ月で数万円しかないのに、本当に困ってしまう。妻と私が倒れたら息子に申し訳ない。食費と衣服、ムダと考え購入できない状況になる。	山梨県
22	一人じゃ暮らしていけない。二人でやっと。持ち家だからいいけど家賃払わねばならない人は大変だと思う。年金2ヶ月で7万、そこから介護と後期高齢者保険料2万弱引かれている。	山梨県
23	国民年金は4月分56100円だったが、介護保険料6300円と後期高齢者医療6400円を引くと43400円となる。使える金は月21700円にしかない。現在介護度4で、週5日のデイサービスとベッド・車椅子などのレンタル料が、4月分は39130円でした。医療費は窓口無料になったので往診の車代に介護保険の居宅療養管理指導料の500円が自己負担です。息子夫婦と同居しているので生活が成り立っていますが、少ない年金から保険料を天引きするのはあまりにもひどい	山梨県
24	保険料が高くなったので食べるものを切りつめている。着る物は何年も買っていない。ご主人が施設に入っている。そこに行くのに高齢者用のバスに乗っている。水道代を節約するために雨が降るとバケツに水をためている。旅行にはいけない。娘がいるが母子家庭で頼るわけにはいかない。貯金があるうちがいいが、今後は減る一方で心配。もしまの時困る。	山梨県
25	病院の療養病床が近い将来無くなるそうですが、その後の利用は一般病棟として使う事もないと聞いています。スタッフが足りないからとも聞いています。が、どうして急に急に少なくなってしまうのでしょうか。私も在宅介護者は、(介護度5、24時間酸素、食事は胃ろう、痰吸引は必至)訪問ヘルパー、ナースの応援はありますが、日常的に長時間外出、まして泊まりがけの外出は出来ません。必然的に社会との関わりは先ほそりの状態です。重度の被介護者は現在の施設では受け入れてもらえないのが現状の様です。また、預ける側も不安です。せめて施設の整った病院で1泊2泊のショートステイをお願いできる様なシステムになったら助かるかと身勝手な思いをしています。	山梨県
26	買い物時、これがないと困るかよく考えるようにしている。食費・医療費は減らせない。3人の息子たちが少しずつ援助してくれているが、それぞれ学生がいる。甘えられない。	長野県
27	妻が扶養であったが、別々にひかれ保険料年間20万円になる。	長野県
28	健診が有料になり困る。	愛知県

全日本民医連「後期高齢者医療制度の実施直後アンケート」寄せられた声（特徴的なもの）

2008年6月11日

寄せられた声		県名
29	昼と夜、配食サービスを利用。糖尿もあり制限しているが、二食分を三食で食べている。	岐阜
30	妻と次男の同一世帯で国保。おのおの保険料を払うことになり、合計額はこれまでより20万円も高くなった。親戚の年寄りが入院しているが、早期退院を迫られている。	岐阜
31	この3月、旧姓で厚生年金のお金がお金がわずかでど判明したら、その年金が入る前に後期高齢者医療制度の保険料だけは、先に引き落とされている。腹が立つ。	岐阜
32	早めに受診したいが、ためらうようになり症状が重篤化してから受診するようになる。	愛知
33	介護保険と後期高齢保険料を払うと1万円しか残らない。娘と住んでいるので何とかなるが。	京都
34	介護保険とあわせて1回の年金から3万円天引き。寺や親戚とのつきあいで年20万円いる。生活苦しい。	京都
35	生活の算段がつかない。今までは自分でやりくりして国保料年10回を遅れながらも何とか支払ってきた。天引きでは、どこかでマイナスになってしまう。事業収入は減る一方、現金がなくなってしまう。	京都
36	保険料が8000円くらい上がった。	大阪
37	今まで週1回の注射を急に1ヶ月中止しようといわれた。それまでは週1回はしないといかんといわれていたのに、	大阪
38	保険料が高い。2ヶ月分で6万円もひかれていた。夫婦あわせて7万円こえた。	大阪
39	後期高齢者医療制度、政府は保険料が下がると言っていますが、夫婦2人の家庭では、本人が今までより約1000円アップ、家内の均等割43924円で、世帯で年間約45000円のアップになります。政府はどういう計算をしているのか、もっとはっきり報告してほしいです。	兵庫
40	往診を月2回から1回にしてほしい。身障適応外で窓口負担がたいへんになった。	鳥取
41	年金から医療・介護保険料を引かれると2万円足らずしか残らない。病院にかかると生活費がなく、子どもと一緒にいればこそなんとかなるが、わずかな貯金や土地を食いつぶして生活している。一人で生活なんてとてもできない。	鳥取
42	K病院医事課担当者より。手術をした4月生まれの患者さん。医療費は限度額4万4400円で処理していた。ところが、たとえば10日誕生日だと、9日まで国保で4万4400円。10日以後月末まで後期高齢者で4万4400円。倍の負担になると、後でわかった。国保事務所も広域連合も制度が別なので仕方ない、の一点張り。まさかそんなことになるとは。患者さんからは4万4400円しかいただいていない。この処理にも悩むが、あまりにもひどい制度。	愛媛
43	40,000円の年金から介護保険料と併せて、29,600円も天引きされている。	高知
44	現役の時、会社で保険関係の仕事もしていた。自分が75歳になって任意継続から外れるので妻の国保加入手続きを社会保険事務局に聞いて動いた。市役所の支所から本庁にたらい回しにされた上、佐世保市役所でも「数週間かかるがその間は全額負担で、後日還付されます」と説明する職員がいた。「全額いったん払えということがどれほどつらいことか、わかって言っているのか」と問答したあげく、担当課を案内され、すぐ交付された。不愉快。	長崎
45	国保に残る妻の保険料を長崎市に確認した。自分の保険料と合わせると、去年の国保税より15,333円高くなる。保険料が安くなると言う政府の宣伝はウソだ。相談もなく天引きするのはドロボーと一緒に。医療の制限はもってのほか。	長崎
46	厚生年金より32,800円(4/15)天引きされた。妻は7,700円。二人合わせると年間243,000円になる。	熊本

全日本民医連 2008 年

後期高齢者医療制度の実施直後アンケート用紙(個票)

※この用紙は各事業所で集約し、まとめて県連へ提出してください。全日本民医連へ送付は不要です。

◇調査年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日、 記入者名： _____

法人名： _____、事業所名： _____

★該当する番号を○で囲んだり、数字を記入してください。また、記述部分は要旨を簡潔に記入して下さい。

1. 性別： ①男 ②女 2. 年齢： _____ 歳

3. 後期高齢者医療制度の内容をご存じでしたか？

①知っていた ②知らなかった

4. 保険料は以前支払っていた時より高くなりましたか？

①高くなった ②あまり変わらない ③安くなった ④どちらともいえない

5. 年金から保険料が天引きされることについて、どう思いますか？

①困るのでやめてほしい ②良いことだ ③どちらとも言えない ④天引きされてない

6. 病院や診療所に受診して、窓口負担はどうになりましたか？

①高くなった ②安くなった ③あまり変わらない ④わからない(不明)

7. 後期高齢者医療制度がはじまって、お困りのことはありますか？

①とくにない ②ある ③どちらとも言えない

8. お困りのことはどんなことですか？お聞かせください。

- ★例：
- ・保険料や窓口負担が増え、受診しづらくなり受診回数を減らした。
 - ・生活費が圧迫され、旅行や映画など娯楽費を切りつめるようになった。
 - ・支出を減らすために食費を切りつめざるを得なくなった。
 - ・衣服を買うのを控えるようになった。
 - ・友人や知人とのつきあいを減らし、外出が減った。
 - ・お祝い事や法事などへの出席を減らした。

9. 病院や診療所または行政へのご要望がありますか。ありましたらお聞かせください。

10. 調査した職員の感想・意見を率直に記入してください。

後期高齢者医療制度の実施直後アンケート 「集計結果の報告用紙」

報告年月日：____年 ____月 ____日

※この用紙は、県連全体の集計結果を記入するものです！

県連名：____、 記入者名：____、

1. 集計期間：____月分

2. 調査件数：____件、 3. 調査事業所数：____事業所

4. 調査に参加した職員数：____人

5. 回答内容の集計結果

1. 性別	男：____人	女：____人
2. 年齢	75歳～80歳：____人	81歳～85歳：____人
	86歳～90歳：____人	91歳以上：____人
3. 後期高齢者医療制度の内容をご存じでしたか？		
①知っていた：____人		②知らなかった：____人
4. 保険料は4月以前に支払っていた時より高くなりましたか？		
①高くなった：____人		②あまり変わらない：____人
③安くなった：____人		④どちらともいえない：____人
5. 年金から保険料が天引きされることについて、どう思いますか？		
①困るのでやめてほしい：____人		②良いことだ：____人
③どちらとも言えない：____人		④天引きされてない：____人
6. 病院や診療所に受診して、窓口負担はどうになりましたか？		
①高くなった：____人		②安くなった：____人
③あまり変わらない：____人		④わからない：____人
7. 後期高齢者医療制度がはじまって、お困りのことはありますか？		
①とくにない：____人		②ある：____人
③どちらとも言えない：____人		

8. 後期高齢者医療制度の実施後で困ったことの特徴的な内容を記入してください。

9. 病院や診療所または行政への要望で特徴的な内容を記入してください。

10. 調査員の感想・意見の特徴を記入して下さい

★全日本民医連へ毎月、翌月の10日までに報告してください。
最終〆切:7月10日(木) 必着! FAX 03(5842)6460